

秋のげんきまつり

2021.10.23 (土)

秋のげんきまつり
「ウォーキング参加者募集」

★開催日：10月23日(土) ※雨天中止
★時間：9:20～11:20 (受付9:00～9:20)
★参加人数：20名 ※先着順

※20名内に申し込まれた方は14日までに事務局よりご連絡致します。14日までに連絡がない方は不参加となります。予めご了承ください。

★対象者：市内在住又は市内在勤
★コース：げんき館⇄岡崎公園

★申込方法：10月11日までに館内にある申込用紙記入のうえFAXでお申込みください。0564-23-5073まで

お問い合わせについては、岡崎げんき館市民会議事務局、ウォーキング担当までお願い致します。
0564-23-5073 090-6581-9838 (野本)

岡崎げんき館 秋のげんきまつり
名古屋グランパスエイト
「幼児サッカー体験」
参加者募集!

秋のげんきまつりにて、年中児・年長児を対象にした「名古屋グランパス幼児サッカー体験」を開催します!
「サッカーに興味がある」、「サッカーが大好き!」、「サッカーをやってみよう!」というお子様は、ぜひお申込みください。

実施日	2021年10月23日(土)
時間	年中児の部 14:30～15:30 ※14:00～14:20に1階多目的室にて受付 年長児の部 15:45～16:45 ※15:15～15:35に1階多目的室にて受付
場所	屋外 健康広場 (フットサルコート)
参加費	無料 (事前予約制)
対象	【年中児】25名 ※ 体格・体力に差があるため、対象外の部への参加申込はできません。 【年長児】25名
募集人数	● 年中児～2021年9月28日(火)19:00～ 先着順申込受付開始 ● 年長児～2021年9月29日(水)19:00～ 先着順申込受付開始
申込期間	※ 申込開始日は、同日とも岡崎げんき館1F総合受付にて受付します。 ※ 参加希望者多数のため混雑が予想されます。9時前に来られた方は1列に並んでお待ちください。(整理券の配布、キャンセル待ちの受付はいたしません。)
申込方法	※ 各部、1家族につき、お1人様までの申込となります(同半年の兄弟は同時申込可)。ご家族の申込の他、ご友人やご親戚の分もお申込みください。 ※ 先着順受付のため、定員になり次第受付は終了いたします。 ※ 通常の申込用紙を、お1人様1枚ご記入の上、お申込みください。 ※ 参加申込書お持ち帰り、マスク、うがい用の水(500ml)、運動ができる服装、運動靴(スパイク禁止)、サッカーボール(お持ちの方)、手袋、タオル、飲み物、着替え(汗をかいた時のため)
持ち物	雨天中止、(曇り日無し) ※ 天候情報は12:00に行います。当日の天候に関する開催有無の問合せは、12:00以降にWEBにてご確認ください。 ⇒ WEB: www.okazakigenkikan.jp TEL: 0564-21-1230
雨天時	イベント開催中の写真や動画を、岡崎げんき館スタッフ、名古屋グランパス、にて撮影させていただきます。撮影された写真は、HP・館内チラシ等にて掲載させていただきます。
注意事項	一駐車場は混雑が予想されます。公共交通機関や自転車での来館にご協力ください。(市役所東駐車場から徒歩約15分)



秋のげんきまつり 楽しい! 健康ウォーキング

岡崎げんき館市民会議 運動サポート部会

岡崎市ウォーキング協会・健康づくりリーダー連絡協議会

9:00～11:20 岡崎げんき館市民会議主催・岡崎げんき館協賛 “楽しい! 健康ウォーキング”

(社)ウォーキング協会公認指導員及び健康づくりリーダーの指導のもと、岡崎げんき館の健康回廊から岡崎城までを歩いて、コロナウイルスの感染対策しながらも楽しく自然と触れ合ってきました。



オトリバーサイドテラス



明代橋を臨む



乙川（菅生川）



桜城橋（サクラノシロバシ）



殿橋



殿橋



潜水橋



龍城堀 神橋



岡崎城と龍城神社



岡崎城 清海堀



からくり時計塔と三河武士のやかた



二の丸能楽堂



龍城橋

伊賀川



岡崎市立中央図書館交流プラザ りぶら



れんじゃくちよう　とうかいどうおかざきじょうかにじゅうななまが 連尺町と東海道岡崎城下二十七曲り Renjaku-cho area and Tokaido Highway Okazaki Castle Town 27 Turns

連尺町のはじまり

連尺町は岡崎城大手門前の街道筋に形成された町で、菅生川（現在の乙川）の流れに沿って出来た河岸段丘上に位置します。松平清康（在城1530-1535年）（徳川家康の祖父）は16世紀の前半から城下の整備を始め、16世紀の半ばに、この地に「岡崎市場」を発足させました。この市場は商人に課されていた税金が免除されたため、物を背負うための入物の「れんじゃく」を背負う「連尺商人」と呼ばれる行商人が遠方から集まりました。

後に、連尺町の道筋は「連尺通り」と呼ばれ、東西約440m、平均幅約5mの規模に発展しました。道に面して酒・油・穀物・木綿など主に武士の生活物資や用品を売る町家が軒を連ね、商業の中心として賑わいました。連尺町は家康出陣の際に城門の守りを任されたこともあったので、有力商人は城内に入出りする御用商人となりました。

明治6年（1873）、廃城令によって城郭は取り壊されましたが、商業の中心として連尺の町は繁栄を続けました。

東海道岡崎城下二十七曲りの整備

岡崎城主 田中吉政（在城1590-1600年）は、城下町整備の一環として菅生川南岸の明大寺町あたりを通過していた東海道を城下に引き入れて、城と城下町を堀や土塁で囲む「総構え」を造りました。城下町の整備は江戸時代にも引き継がれ、東海道の道筋は慶長14年（1609）頃までに定まりました。道筋は何度も折れ曲がることから「二十七曲り」と呼ばれ、岡崎城下の特長のひとつとなりました。

戦災復興を遂げた連尺

昭和20年（1945）7月20日未明、太平洋戦争時の空襲によって市街地は一夜にしてほとんどを焼失してしまいました。戦災復興の大規模な道路整備により、連尺通りは北側が拡幅されました。往時のまちなみは変わりましたが、連尺という名は時代が流れてもなお、通り名として受け継がれています。

The Origins of Renjaku-cho

Renjaku-cho was a hamlet situated on the banks of the Sugou River (current Oto River). It was established around 1530-1535 when Tokugawa Ieyasu's grandfather, Matsudaira Kiyomasa, was lord of Okazaki Castle. The area was named Renjaku after the produce baskets carried on the backs of the many traveling merchants who gathered. Tax exemptions were offered to the merchants selling here, and the encouraged merchants from afar to come to Okazaki, further enlivening the town. The merchants were also entrusted with the protection of the castle gates during Ieyasu's absence. As part of their duties, certain merchants were even allowed within the castle confines. During the Edo period, town officials were chosen from among the areas 19 villages, including representatives from Renjaku-cho. The main street, called Renjaku-dori, was a bustling commercial center about 440m long from east to west, and about 5m wide. It was lined with retail residences facing the street, which mainly sold daily necessities and supplies for samurai families, including sake, oil, cereals, and cotton. Despite the castle being decommissioned in 1873, the Renjaku area continued to prosper.

Maintenance of The Tokaido Route, Okazaki Castle Town's 27 Turns

Between 1590 and 1600, Tanaka Yoshimasa served as the castellan of Okazaki Castle and undertook castle town improvement works. The Tokaido highway that passed through Myoudai-ji village on the southern banks of the Sugou River (now the Oto River) was redirected to within the castle grounds, and outer defenses were built, further enclosing the castle within moats and earthworks. Maintenance of the castle town continued in the Edo era, and the route of the Tokaido was finally established around 1609. The route became known as the Ni-Ju-Nana Magari, or "27-turns" because of its many corners, which became one of the features of Okazaki's castle town.

Renjaku Post War Reconstructions Efforts

The town was destroyed in a massive air raid on the morning of July 20, 1945. The northern side of Renjaku Street was widened as part of large-scale post war reconstruction plans. Although the townscape has changed since the past, the historical Renjaku name remains as a street.



岡崎城郭（江戸時代後期）と現代市街地図の重ね合わせ図



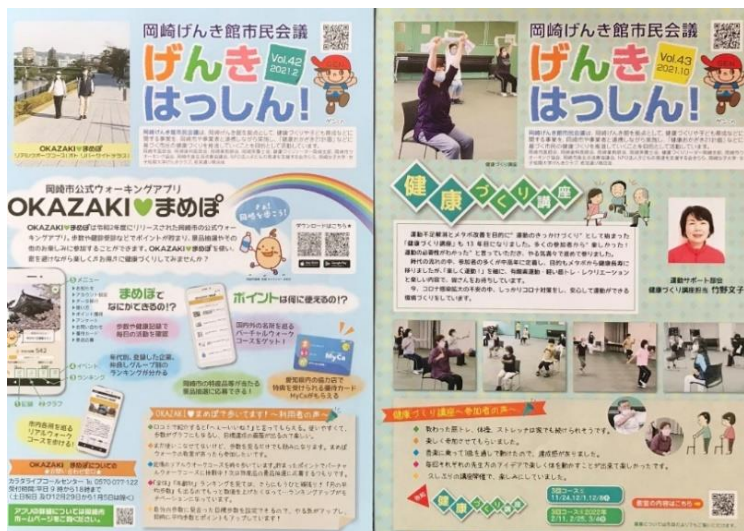


岡崎市公式ウォーキングアプリ
OKAZAKI♥まめぼ

‘OKAZAKI♥まめぼ’と
歩いてみませんか？
教室へのご参加を
お待ちしております。



岡崎げんき館市民会議
マスコットキャラクター
ゲンくん



最後に、岡崎げんき館の館長さんから
お茶をプレゼントしていただきました。



秋のげんきまつり 『幼児サッカー体験』

岡崎げんき館 名古屋グランパスエイト

14:00~16:45 “名古屋グランパスエイト『幼児サッカー体験』”

【年中児の部】14：30～15：30 【年長児の部】15：45～16：45

岡崎げんき館主催の『幼児サッカー体験』が健康広場で開催され、
青空のもと子どもたちは名古屋グランパスエイトの選手からサッカー
の‘はじめの一步’を教えてもらいました。

マスクをしながら夢中になってボールを追う子どもたちの目は輝
き、熱の入ったプレーに保護者の皆さんは思わず笑顔がこぼれ、‘秋の
げんきまつり’を満喫していただきました。

名古屋グランパスエイト



【Jリーグ杯】

“YBC ルヴァンカップ初優勝”

おめでとうございます！！

